

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			でき て い る	る ほ ぼ で きて い	こ で き て が 多 い な い	な 全 く で きて い		
Ⅰ 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている		○			会社の理念に基づき、接遇面を重視している。コミュニケーションや認知症状への対応等に力をいれている。	職員のみなさまのあいさつがとても素敵で印象がよいです。とても丁寧にいつも至れり尽くせりの対応をしてくださっていることに深謝しています。認知症のある方が穏やかに
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			地域密着型サービスの在り方、定期巡回の特徴について職員会議等で共有している。	質問すれば答えていただける。よい取り組みですね。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			法人内では月一回の職員会議、法人外ではジョブメドレーを会社が導入しているため、動画の視聴をしている。	定期的に学ぶ機会を持ち続けることは大切、素晴らしいです。松本市や包括が主催する研修会にもご参加いただけると幸いです。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している			○		スマケア記録を活用し、利用者の様子以外にも、ケアの提案や気づきなど共有できている。どちらかといえば、誰もが同じようにケアできるよう、手順の整備をしている。	誰もが同じケアができる様頑張ってください。一人一人の対応をしながらコメントを入れてくださる作業はとても大変なことだと思いますのですが様子がよくわかり感謝です。スマケア記録を有効活用されている
	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○			スマケア記録、ラインワークスでの情報共有、簡単なカンファレンスを行うことができている。	Good. スマケア記録を有効活用されている。
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている		○			利用者様やご家族の希望・意向を確認し、ケアの見直し・変更を適宜行っている。	細やかな対応をしていたいてます。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○			年に2回、6月と12月に開催している。会議で頂いた意見は職員会議等で共有し、ケアの改善に努めている。	定期開催ありがとうございます。情報共有のためにも今後継続して開催をお願いいたします。きちんと現状を伝えて頂けている。安心です。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○				記録はスマケアと言うシステムを活用。職員間の業務連絡や利用者カンファレンスはラインワークスを活用。	誰に聞いても話を通じるのはとても助かります。他にないシステムでしょうか？家族にも開かれていてとても良いです。とても良い取り組みです
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○			BCP策定。訪問時公用車の点検。自動車事故の対応については、社内のルールを定期的に共有している。	Good. 大切なことです。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている		○			個人情報保護に関して定期的に研修を行い各自勉強している。	個人情報とは何かを知らない人も多い。継続理解を深めてほしい。大切なことです。
Ⅱ 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	○				入浴時間や食堂と部屋の誘導時間等、本人の食事や排泄、睡眠時間に合わせ、調整している。	各々好み体調が習慣があるためありがたい対応。リハに行かずともADLが向上したと家族がよろこんでいた。定期的に部屋の様子を見て必要なことをしていただいていると感じます。日中、夜間等適切に見守り、またトイレ誘導や補助
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている					介護看護のアセスメントを計画作成責任者が集約し、必要あればカンファレンスを持つ。	本人に合わせて、一人一人に向き合いケアをしていただいている。

利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	○				利用者様のできることを可能な限りやってもらうことを主眼に観察をしている。施設に入居しADLが回復する方も多い。利用者様同士の関わりも大切にしている。	上手な関わりで安心と自信をもらっていると思います。施設でおざなりにされている部分に力をいれているのがありがたい。食事の偏食が改善した。自宅では入浴がきらいで定期的にはできなかったが、入れていただき皮膚の状態がよくなりました。会話も続くようになりADLが回復しています。本人の希望をきいて野菜クラブの会長をさせていただいていることに感謝です。本人に合わせて、一人一人に向き合いケアをして
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○			短時間で長期的、かつ本人の調子に柔軟に合わせたケアを継続することで、在宅生活を延長できている。	少し先を呼んでもらえると予防ができる。本人に寄り添って下さっている。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			定期以外では随時対応を活用し、一定期間へて評価しケアを柔軟に変更している。	定期巡回はとても助かっている。施設を信頼しているので柔軟な対応にも満足しています。人材の確保を！夜間の随時対応等、行動に不安がある時に見守り下さり感謝です。24時間安心できる
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われて	○				月に一回モニタリングを行い、ケアの見直しを行っている。	Good プランの目標に向けての取り組みがわかりやすい
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われ		○			看護は処置や健康観察、介護は身体介助をしながらADLの評価等している。	安心です。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われて	○				看護より、アセスメントシートへの助言、職員会議でのケアの提案など行	安心です。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			サービス開始時、契約書の説明をしながら、事例の紹介などしている。	Good 安心です。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされ		○			計画は計画作成責任者が書面をもって本人に説明し、署名をもらってい	Good
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	○				スマケア家族閲覧機能を活用、大きな変化は適宜連絡・相談・報告している。	記録開示のことなのか？その日の様子が特記事項を見てよくわかります。とてもありがたいです。いつもありがとうございます。家族が入居者の様子が
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実践								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決め	○				毎月のモニタリングシートをケアマネと共有。	シートや電話で状況に依じての報告相談等早く対応できるので助かる。ケアマネとしてわかりやすい報告でありがたい。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	○				ダスキンライフケア事業、地域の福祉ひろば事業、近所の喫茶(わいわいひろば)等を活用。	インフォーマルが施設にある。みんなのカフェの開催ありがとうございます。地域の方が気軽にイベントに参加し買い物をしたり、相談ができる場となっているため、今後も開催の継続をお願いいたします。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われ		○			計画作成責任者と看護が担当者会議に参加し、計画の達成状況をほうこくし	担当の専門職が報告してくれるのでありがたい。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)						包括から情報を提供できる内容もありますので、必要時にはご相談ください。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)						
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)						
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								

介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	○				松本市ホームページに掲載。	Good
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		○			連携推進会議での周知。福祉ひろば事業へ参加することで事業所の活動を紹介。	今後も地域の皆さまへの周知広報をお願いいたします。 チラシ配布！ とてもよい取り組みです
(2) まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解して					松本市広報等で確認。	今後職員の皆さまへの周知をよろしくお願いいたします。
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている				○	訪問は浅間温泉地区内と限定している。	広がればうれしい。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている（※任意評価項目）						みんなのカフェの開催ありがとうございます。サービスを提供する中で地区の課題等お気づきの点がありましたら、情報共有していただけると幸いです。
Ⅲ 結果評価（Outcome）								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○			定期的に計画の評価を計画作成責任者が行っている	
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	○				ご本人ご家族より、落ち着いてきた、安心できるとのお言葉を頂いた。	自宅と同じ雰囲気です。スタッフの皆さまのご対応に心からお礼申し上げます。 本人家族が安心して穏や